

「生活習慣・学習習慣」の定着を目指して

大川市教育力向上推進委員会（事務局・市教育委員会生涯学習課 ☎85115618）

大川市教育力向上推進委員会は、今年度から6月と10月を「子ども達の規則正しい生活・学習習慣強化月間」として取り組んでいます。6月中の1週間に、市内の園児・小学生を対象に取り組んだ「生活・学習習慣チェックカード」では、全体の94%にあたる三千六十一人から実績報告がありました。その結果の一部をお知らせします。

保育園・幼稚園のめあて

「食事中はテレビを消す」

1週間のうち6〜7日達成できた保育園・幼稚園児は全体で55%でした。

家族とのコミュニケーションは子どもの人間形成に大きな影響を与えます。食事の時間は、家族の団らんのための大切な時間です。食事中はテレビを消して、子どもの今日1日の出来事を聞くなどする時間にしましょう。

小学校のめあて

「スマホやゲーム機などの使用は1日2時間以内にする」

1週間のうち6〜7日達成できた小学生は全体で80%でした。

学年が上がるにつれて、達成率が低くなる傾向となっています。（下図）

中学校のめあて

「パソコンや携帯電話等でのメール・ゲーム遊びを22時以降しないようにする」

1週間のうち6〜7日達成できた中学生は全体で43%でした。

小学生と同様、学年が上がるにつれて達成率が低くなる傾向があり、中学3年では27%という結果でした。（下図）

家庭でルールを決めましょう

スマートフォンやゲーム機などが子どもたちに広く普及し、その利用の低年齢化が進んでいます。スマートフォンやゲーム機などの利用時間が長くなれば、睡眠不足や家庭学習の時間が短くなるなど生活・学習習慣への悪影響が考えられます。家庭でルールを設けるなどして、節度ある利用を心がけましょう。

宣言文

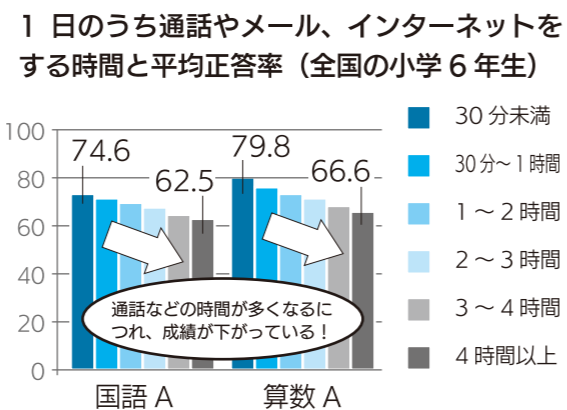
- 1 必要がなければ スマホ・ゲーム機等※を持たない 持たせない
- 2 相手や自分を傷つける使い方をしない させない
- 3 夜10時以降は使用しない させない

※携帯電話・スマートフォン、ゲーム機、タブレット、音楽プレーヤーなどのインターネットにつながる通信機器のこと。

メディアと学力の関係

文部科学省が、平成26年度に実施した「全国学力・学習状況調査」の結果では、次のような子どもたちは国語や算数・数学の正答率の平均正答率が低いという調査結果が出ています。

- 携帯電話やスマートフォンで通話・メール・インターネットをする時間が長い（右図）
- テレビゲームをしている時間が長い



「大川っ子のための安心ネット宣言」

近年、スマートフォンやゲーム機などの使用による「生活習慣の乱れ」や「学力の低下」、「ネットいじめ」などの問題が起きています。こうした問題から子どもたちを守る環境づくりに取り組むため、市では今年7月に「大川っ子のための安心ネット宣言」を行いました。この宣言は、子ども達のスマホ・ゲーム機などによるインターネットの利用に関する基本的なルールです。

家庭でルール作りを

子どもにスマートフォンを持たせる前に、本当に必要かもう一度考えてみましょう。持たせた場合には「大川っ子のための安心ネット宣言」とあわせて、家庭で「使い方のルール」を作りましょう。

ルール作りは保護者の一方的な押し付けではなく、子どもと一緒に利用目的や利用場所・時間などを話し合っ決めていくことが大事です。ルールを決めたら、紙に書くなどして、リビングなどみんなの目に付きやすい場所に貼っておきましょう。

たとえばこんなルール

- 利用は1日__時間まで
- 夜__時以降は電源を切る
- 食事や会話の時は利用しない
- 勉強する時は利用しない
- ながら利用はしない（歩きながら、自転車に乗りながら）
- 名前や住所などの個人情報を書かない
- 不愉快なこと、悪口は書かない
- ルールが守れないときは__日間は禁止

10月1日～31日は「子ども達の規則正しい生活・学習習慣強化月間」

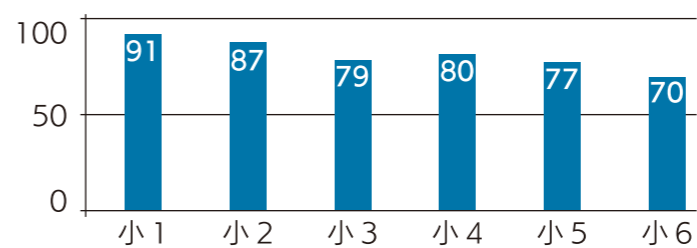
強化月間中は、学校・家庭・地域が互いに連携し、子どもたちが「あいさつ」「家庭学習」「体を動かす」などに取り組みます。家族や地域のみなさんが、率先して子どもたちに手本を示し、地域ぐるみで子どもたちの規則正しい生活・学習習慣の定着に向けて取り組んでいきましょう。

チェックカード取り組みの日程

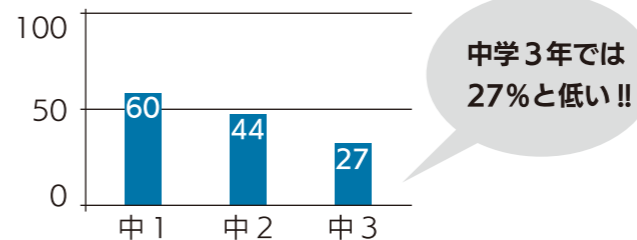
10月19日(月)～25日(日)

ご協力をよろしくお願いいたします。

小学生「スマホやゲーム機などの使用は1日2時間以内」
1週間のうち6～7日達成できたひとの割合（%）



中学生「携帯電話等でのメールなどを22時以降しない」
1週間のうち6～7日達成できたひとの割合（%）



中学3年では27%と低い!!

チェックカード保護者の感想

- テレビを消す事で会話も増え、園での生活がわかってよかった。（年長の保護者）
- ゲームの時間は、以前より自分で止められるようになってきたので、言い続けること（声掛け）が大切だと感じた。（小4の保護者）
- ゲームを2時間以内にして、トランプなどで遊ぶ時間や、家族で話をする時間が増えた。（小5の保護者）
- 日頃からゲームやテレビなどの時間を意識しながら生活をしていきたい。もう少し親子で真剣に取り組めばよかった。（中2の保護者）
- ゲームやラインの約束は決めているが守ろうという意識づけがなかなかできない。（中3の保護者）